

## 市町村の平成28年度取組結果及び平成29年度取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 高齢者などを事故や事件から守ろう/3 鍵かけ運動を進めよう/4 振り込め詐欺などの被害を防ごう/5 その他)

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成28年度に行った取組			平成29年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H28.4.1～H29.3.31)	課 題	
1	高知市	5	その他	地域安全活動推進のために、高知中央地区地域安全協会に対し活動助成を行う。	地域安全活動推進のために、高知中央地区地域安全協会に対し、活動助成を行った。		地域安全活動推進のために、高知中央地区地域安全協会に対し活動助成を行う。
		5	その他	道路・公園等の安全や非行防止等を目的として、町内会等が設置する公衆街路灯について新規設置及びLED灯具への取替に対する補助と電気料の補助を行う。	道路・公園等の安全や非行防止等を目的として、町内会等が設置する公衆街路灯について、設置補助と電気料の補助を行った。	既設街路灯への取替に対する補助の要望が多く寄せられ、予算が不足する。	高知市の機構改革により、安全で安心なまちづくり事業ではなくなるが、引き続き当該補助を行う地域コミュニティ推進課で、道路・公園等の安全や非行防止等を目的として、町内会等が設置する公衆街路灯について新規設置及びLED灯具への取替に対する補助と電気料の補助を行う。
		1	地域で子どもを見守ろう	安全で安心なまちづくり事業(子ども及び高齢者を対象)を行う。	「“防犯特捜マモルマン”交通安全ショー」を『第52回高知県研修保育まつり』のプログラムの一部として開催した。平成29年2月26日(日)11時30分から正午まで。高知県立春野総合運動公園 春野体育館大アリーナにて開催し、約200名が参加した。		安全で安心なまちづくり事業(子ども及び高齢者を対象)を行う。
		2 4	研修会での呼びかけ	安全で安心なまちづくり事業(子ども及び高齢者を対象)を行う。	「特殊詐欺被害防止寸劇」を『高知市老人クラブ連合会幹部研修会』のプログラムの一部として開催した。平成29年3月2日(木)13時40分から14時10分まで。高知市南部健康福祉センター 2階ホールで開催し、約200名弱が参加した。		安全で安心なまちづくり事業(子ども及び高齢者を対象)を行う。
2	室戸市	1	地域見守り活動の実施	○毎月20日の通学時間帯に、市内各小・中・高等学校、保育園付近の交差点で街頭指導 ○小・中学校の下校時間帯に見守り活動 ○防犯教室の開催 ○長期の休暇期間(夏休み、春休みなど)中の夜間補導	○毎月20日の通学時間帯に、市内各小・中・高等学校、保育園付近の交差点で街頭指導 ○小・中学校の下校時間帯に見守り活動 ○防犯教室の開催(室戸警察署主体) ○長期の休暇期間(夏休み、春休みなど)中の夜間補導		○毎月20日の通学時間帯に、市内各小・中・高等学校、保育園付近の交差点で街頭指導 ○小・中学校の下校時間帯に見守り活動 ○防犯教室の開催 ○長期の休暇期間(夏休み、春休みなど)中の夜間補導
		2	研修会等への参加の呼び掛け	高齢者を対象とした交通安全教室の開催	高齢者を対象とした交通安全教室の開催		高齢者を対象とした交通安全教室の開催
		3	地域見守り活動の実施	高齢者宅を訪問し、防犯対策を呼び掛け	高齢者宅を訪問し、防犯対策を呼び掛けた(毎月15日)		高齢者宅を訪問し、防犯対策を呼び掛け
		4	地域見守り活動の実施	○高齢者宅を訪問し、詐欺被害防止を呼び掛け ○振り込め詐欺被害防止啓発のポスターの掲示 ○警察署による銀行支店での振り込め詐欺被害防止事業	○高齢者宅を訪問し、詐欺被害防止を呼び掛けた(毎月15日) ○振り込め詐欺被害防止啓発のポスターの掲示 ○警察署による銀行支店での振り込め詐欺被害防止事業		○高齢者宅を訪問し、詐欺被害防止を呼び掛け ○振り込め詐欺被害防止啓発のポスターの掲示 ○警察署による銀行支店での振り込め詐欺被害防止事業

## 市町村の平成28年度取組結果及び平成29年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成28年度に行った取組			平成29年度に行う予定の取組
				計 画	実 績 (H28.4.1～H29.3.31)	課 題	
3	安芸市	1	地域見守り活動の実施	○市内新入学児童への防犯グッズ配布	市内保育所・小学校で誘拐被害防止教室を実施した際にアニマル防犯ブザーを配布した 「今日はイカのおすし」パネルとDVD「名探偵コナン防犯ガイド」を用いて、誘拐などのこわいおもいをしないために、「なるべく一人にならない」「危険な場所には近づかない」などの注意を呼びかけた。もし、こわい目にあった時は「大声を出す」「すぐに逃げる」ことが大切であることを伝えた。		○市内新入学児童への防犯グッズ配布
				○市内小・中学校教員、父兄等による通学路の見守り活動を実施(「通学路安全の日」毎月第3木曜日)	○安芸署管内小・中学校の登下校時にあわせ、学校周辺や通学路等を関係機関団体等と署関係者が「防犯パトロール中」のステッカーを装着した車両で巡回パトロールを実施した。 ○各学校の教員・父兄等も通学路において見守り活動交通安全指導を実施した。 ○各地区の推進員においても、地元小学校の子どもの登下校時間帯に通学路交差点や校門に立ち、交通安全指導と見守り・声掛けを実施した。	父兄等の参加数が少ない。 参加者の固定化。	○市内小・中学校教員、父兄等による通学路の見守り活動を実施(「通学路安全の日」毎月第3木曜日)
				○地域安全活動関係機関による市内小・中学校の登下校時に併せた通学路等の車両巡回パトロールを実施	○安芸署管内小・中学校の登下校時にあわせ、学校周辺や通学路等を関係機関団体等と署関係者が、「防犯パトロール中」のステッカーを装着した車両で巡回パトロールを行った。 また、各学校の教員・父兄等も通学路において見守り活動交通安全指導を実施した。 各地区の推進員においても、地元小学校の子どもの登下校時間帯に通学路交差点や校門に立ち、交通安全指導と見守り・声掛けを行った。 ○安芸シティポリス会員と、少年空手部員、保護者、指導者が、防犯・地域安全を呼びかけながら、徒歩でパトロールを実施した。 安芸シティポリス所有の青色回転灯車両では、誘拐被害防止や地域安全等を呼びかける防犯広報テープを流しながら、市内の巡回を実施した。		○地域安全活動関係機関による市内小・中学校の登下校時に併せた通学路等の車両巡回パトロールを実施
				○地域安全推進員による水難事故防止等の呼びかけと、危険箇所点検の巡回パトロールを実施	「地域安全ニュースあき」を配布し・掲示し、夏休みの事件・事故防止として水難事故や雑踏事故、熱中症等への注意と対策を呼びかけた。		○地域安全推進員による水難事故防止等の呼びかけと、危険箇所点検の巡回パトロールを実施
		1	“地域見守り活動呼びかけ”	○小学校での非行防止教室の実施	○市内各小学校で誘拐被害防止教室・非行防止教室を実施し、「地域安全ニュース(こども編)」や「自分を守るお約束クイズ」、冊子「安全と遊びのルール」、アニマル防犯ブザー等を配布した。 誘拐被害防止教室では、パネルを用いて、誘拐などのこわいおもいをしないために、「一人にならない」「危険な場所には近づかない」、こわい目にあった時は「大声を出す」「すぐに逃げる」ことが大切であることを伝えた。 非行防止教室では、主に「万引き」について、どうしてしてはいけないことなのかを問いかけながら、「万引き」をしまわれないための方法を伝え、最後にロールプレイで、不審者に声をかけられた時や万引きに誘われた時にきちんと断り、逃げる練習を行った。		○小学校での非行防止教室の実施

## 市町村の平成28年度取組結果及び平成29年度取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成28年度に行った取組			平成29年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H28.4.1～H29.3.31)	課 題	
		1	“地域見守り活動呼びかけ”	○地域安全推進員による清掃活動参加、及び子ども見守り活動の実施	○阪神タイガース春季キャンプ練習試合会場となる安芸タイガース球場において、地域安全推進員と署関係者が、乗り物等の盗難被害防止や特殊詐欺被害防止、交通安全、防災を呼びかけるチラシ・グッズを配布した。 球場へ向かう観覧客や球場内の観覧者に対して、「車や自転車の鍵はしっかりとかけてください」「交通事故等に気をつけてください」等の声かけを行い、被害に遭わないよう呼びかけた。 また、安芸市特産のナスや菓子を手渡し、安芸市のPRも行った。 ○110番パトロール中、「防犯パトロール中」のステッカーを装着した自転車や自家用車で、学校周辺、通学路等の見守りや、下校時の児童・生徒への見守り・声かけ活動を実施した。		○地域安全推進員による清掃活動参加、及び子ども見守り活動の実施
		2	地域見守り活動の実施	○交通安全・地域安全アドバイザーによる高齢者世帯訪問活動の実施	高齢者を対象に、交通安全と防犯を呼びかける訪問活動を実施し、チラシ「特殊詐欺をみやぶれ」「STOP侵入犯罪」、交通安全関係資料等を配布した。 交通安全については、県内で高齢者が被害者となる交通死亡事故や高齢者同士での交通事故が発生しており、車や自転車の運転中はもちろん歩行中も注意するよう呼びかけた。 防犯については、県内で特殊詐欺被害が発生しており、管内では予兆電話がかかってきたとの相談もあることを伝え、「自分は大丈夫」と思わず、警察や家族に必ず相談することを呼びかけた。		○交通安全・地域安全アドバイザーによる高齢者世帯訪問活動の実施
		2	研修会等への参加と呼びかけ	○駐在所員・交通安全・地域安全アドバイザーによる高齢者の防犯・交通安全教室の実施	高齢者を対象とした防犯寸劇・講話、交通安全教室を実施し、「地域安全ニュース号外」「梅え～話にご用心!!」「家内安全・交通安全」「給付金詐欺にご注意」「鍵の管理」、リーフレット「身近な犯罪」、反射ポケットケース、交通安全関係資料等を配布した。 寸劇では、警察官を騙っての手口を、生活安全係の職員が犯人役となり、参加者の中から1名を被害者役として、どのように騙してくるかをわかりやすく実演した。 また、県内や安芸署管内での特殊詐欺被害発生状況や手口を紹介し、「自分は騙されない、大丈夫」と過信せず、すぐに家族や警察に相談をすることなどを呼びかけた。 交通安全については、県内で死亡事故が多発しており、事故の特徴として夜間が多いことから、外出の時には反射材を身に付けるよう注意し、歩行中も安全確認を怠ることなく事故防止に努めるよう呼びかけた。		○駐在所員・交通安全・地域安全アドバイザーによる高齢者の防犯・交通安全教室の実施
		3	鍵かけ運動の実施	○安芸駅・マルナカ安芸店において、安芸高校防犯ボランティア(AKV)による自転車盗難被害防止キャンペーンを実施	安芸高校防犯ボランティア「AKV」メンバー、署関係者が環境美化活動と防犯活動を実施した。 安芸駅前、防犯登録がない自転車や鍵をかけていない自転車に注意を呼びかけるエプ札付けや乱雑に止められた自転車の整理をするとともに、安芸駅の利用者に対し、盗難・詐欺被害防止を呼びかける広報啓発活動も実施した。 また、地域課長より110番通報の仕組みについて学生へ説明を行い、地域課員とともに利用者に対して正しい110番通報についても呼びかけた。		○安芸駅・マルナカ安芸店において、安芸高校防犯ボランティア(AKV)による自転車盗難被害防止キャンペーンを実施
		4 5	研修会等への参加と呼びかけ	○市内各金融機関の行員・職員に対し、振り込み詐欺等特殊詐欺被害防止の「声かけ訓練」の実施	年金支給日にあわせて、金融機関利用者を対象とした特殊詐欺被害防止と交通安全を呼びかける広報啓発活動を実施し、活動には地域安全推進員の他、金融機関職員も参加した。	市内での開催場所、開催回数が少ない。	○市内各金融機関の行員・職員に対し、振り込み詐欺等特殊詐欺被害防止の「声かけ訓練」の実施

## 市町村の平成28年度取組結果及び平成29年度取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成28年度に行った取組			平成29年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H28.4.1～H29.3.31)	課 題	
		4 5	研修会等への参加と呼びかけ	○地域安全推進協議会等による金融機関等利用者を対象に振り込み詐欺等特殊詐欺被害防止キャンペーンの実施	年金支給日にあわせて、金融機関利用者を対象とした特殊詐欺被害防止と交通安全を呼びかける広報啓発活動を実施した。活動には地域安全推進員の他、金融機関職員も参加した。 還付金やオリンピック開催に関する詐欺の予兆電話が発生していることを伝え、「自分は大丈夫。関係ない。」と思わず、家族で被害防止を心掛けるよう呼びかけた。 また、高知県内で交通死亡事故が頻繁に発生したことから運転中も歩行中もそれぞれ交通ルールを守り、事故にあわない・事故を起こさないよう注意を呼びかけた。		○地域安全推進協議会等による金融機関等利用者を対象に振り込み詐欺等特殊詐欺被害防止キャンペーンの実施
		4 5	地域見守り活動の実施	○「全国地域安全運動」に伴う、街頭パレードの実施	平成28年「全国地域安全運動」に伴う地域安全街頭パレードを実施した。 出発式では、地域安全・交通安全に関する標語の最優秀作品表彰や地域安全宣言文の発表を行った後、清水ヶ丘中学校吹奏楽部による演奏とともに街頭パレードを行った。 パレードでは「みんなでつくろう安心の街」の横断幕を先頭に、「全国地域安全運動実施中」などの桃太郎旗を掲げた推進員の他、各関係機関・団体、約100名が参加し、沿道の地域住民に防犯関係資料配付を行いながら、被害防止を呼びかけた。		○「全国地域安全運動」に伴う、街頭パレードの実施
				○あき・元気フェスタ会場における「犯罪防止啓発キャンペーン」の実施	「第18回あき元気フェスタ」に参加し、防犯・防災・交通安全を呼びかける広報啓発活動を実施した。会場内に設置した安芸署のコーナーでは、防犯の看板や桃太郎旗、ポスター等を掲示するとともに、来場者に向けて学生ボランティアとチラシ・グッズ等を手渡し、参加者の防犯意識・交通安全意識向上を図った。 また、防犯・防災・交通安全のクイズを出題し、景品を配布するほか、協力者が製作した交通安全杖を希望者に手渡した。 会場ではパトカー、白バイの乗車体験も実施した。		○あき・元気フェスタ会場における「犯罪防止啓発キャンペーン」の実施
4	南国市	1 3	地域見守り活動の実施	ごめん中央地区タウンポリスにおいて、駅前町・後免町・西野田町のそれぞれで月1回地域の防犯パトロールを実施。	ごめん中央地区タウンポリスにおいて、駅前町・後免町・西野田町のそれぞれで月1回地域の防犯パトロールを実施。	参加者の固定化および高齢化	H28年度と同じ
		5	暴力団の排除	平成25年2月に締結した「南国市の事業及び事務における暴力団の排除に関する協定」に基づき南国市の事業から暴力団を排除すべく契約等において暴力団関係者であるか否かの照会を行う。	南国市の実施する事業に関し、委託・工事・補助金に関わる事業者については暴力団排除に関する誓約書および照会承諾書を徴収し、暴力団関係者であるかどうかの照会を行った。	警察署との連携や事務の煩雑さが課題として残る。	H28年度と同じ
		5	補助金の交付	○南国地区地域安全協会の活動に対し補助金を交付。  ○地域の団体が防犯灯を設置する際、蛍光灯であれば上限9,000円、LEDであれば上限30,000円の補助金を交付。	○南国地区地域安全協会が実施する地域安全活動に対して補助金を交付し、啓発活動等を実施してもらった。  ○30の地域に計46灯の補助の交付を行った。	○予算の範囲内であるので、1つの団体で、補助を活用し設置できる防犯灯の灯数が少ない。	H28年度と同じ
		1	地域見守り活動の実施	毎月20日、通学時間帯に市内の保育園、小学校、中学校、高等学校付近の交差点で街頭指導の実施。	毎月20日、通学時間帯に市内の保育園、小学校、中学校、高等学校付近の交差点で朝の街頭指導を実施。	参加者の固定化および高齢化	H28年度と同じ

## 市町村の平成28年度取組結果及び平成29年度取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成28年度に行った取組			平成29年度に行う予定の取組	
				計 画	実 績(H28.4.1～H29.3.31)	課 題		
5	土佐市	1 5	補助金の支出	○土佐市子どもの安全に対する補助金 青少年育成土佐市民会議各地区協議会が子どもの安全を守るために行う事業に対し、事業費の2分の1を補助(上限30,000円)。 ○市内各自治会が行う防犯灯設置費用の補助 ○土佐地区地域安全協議会が実施する地域安全活動に対して補助金を交付	○青少年育成土佐市民会議各地区協議会が子どもの安全を守るために行う事業に対し、「土佐市子どもの安全に対する補助金」として事業費の2分の1を補助(上限30,000円)を行った。 → H28実績(2地区に補助金交付、合計57,000円) ・交通安全のぼり旗・帽子購入(30,000円) ・防犯・安全のぼり旗設置(27,000円) ○市内各自治会が行う防犯灯設置費用の補助を行った。 ○土佐地区地域安全協議会が実施する地域安全活動に対して補助金を交付し、啓発活動等を実施してもらった。		○青少年育成土佐市民会議各地区協議会が子どもの安全を守るために行う事業に対し、「土佐市子どもの安全に対する補助金」として事業費の2分の1を補助(上限30,000円)。 ○市内各自治会が行う防犯灯設置費用の補助。 ○土佐地区地域安全協議会が実施する地域安全活動に対して補助金を交付。	
			パトロールの実施	○青色回転灯を装備したパトロール車での巡回。 ○スクールガード・リーダーによる登下校時の見守り活動の実施。	○青色回転灯を装備したパトロール車での巡回。 → 市内を巡回。子ども達の登下校時の見守り、不審者情報への対応、街頭補導を行った。 ・昼間巡回数: 252回 ・夜間巡回数: 83回 ○スクールガード・リーダーによる登下校時の見守り活動の実施。 → 2名の警察官OBをスクールガード・リーダーに委嘱。子ども達の登下校時の見守りを実施。また、小中学校を定期的に訪問し、通学路の安全等について情報共有を行った。 ・年間活動日数: 95日×2名=190日	○スクールガード・リーダーの高齢化	○青色回転灯を装備したパトロール車での巡回。 ○スクールガード・リーダーによる登下校時の見守り活動の実施。	
			4 5	広報紙等での啓発	○市の広報紙に土佐署・地域安全協議会の防犯記事を掲載。 ○振り込め詐欺等の発生連絡があった際などに防災行政無線を通じて注意喚起を行う。	○市の広報紙に土佐署・地域安全協議会の防犯記事を掲載した。 ○振り込め詐欺等の発生連絡があった際などに防災行政無線を通じて注意喚起を行った。		○市の広報紙に土佐署・地域安全協議会の防犯記事を掲載。 ○振り込め詐欺等の発生連絡があった際などに防災行政無線を通じて注意喚起を行う。
6	須崎市	1 2 4 5	見守り活動の実施	青色回転灯装着車に「防犯パトロール実施中」のマグネットを貼付し、学校の登下校時に子どもの見守り活動を行っている。	週1～2回の割合で行った。	特になし	平成28年度同様に行う予定。	
			高齢者宅訪問	各時期の交通安全期間中に交通安全協会、交通安全指導員、交通安全アドバイザー、須崎署とともに訪問地区を設定し訪問予定。	春の交通安全期間中に大谷地区の高齢者宅を訪問し、交通事故防止と防犯・詐欺被害防止を呼びかけた。	高齢者の集まる地区に限られ訪問地区に偏りが見られる為、訪問場所を再検討する。	地区訪問から高齢者が集まる集会場等場所を変え、交通安全及び特殊詐欺等の被害に遭わないよう啓発活動を行う予定。	
			5	防犯灯施設費補助	新規に設置するものに限り、1灯につき15,000円を上限として補助を行う。	14灯の交付を行った。	特になし	平成28年度同様に行う予定。
			5	地域安全協会に対する活動助成	地域安全協会に対する活動助成など。	地域安全推進会への出席、負担金納入。	特になし	平成28年度同様に行う予定。
7	宿毛市	1 2 4	地域で子どもを見守ろう	○「通学路安全の日」における見守り活動の実施 ○子ども見守り隊と協力した防犯パトロールの実施	○「通学路安全の日」における見守り活動の実施(11回) ○スクールサポーターと学校周辺、公園周辺などのパトロール実施(4回) ○夏休み中の遊泳場のパトロールの実施(1回) ○咸陽子ども見守り隊合同パトロールの実施(2回)		○「通学路安全の日」における見守り活動の実施 ○スクールサポーターと学校周辺、公園周辺などのパトロールの実施 ○夏休み中の遊泳場のパトロールの実施 ○咸陽子ども見守り隊合同パトロールの実施	
			高齢者などを事故や事件から守ろう	○高齢者地域安全講話の実施 ○高齢者宅個別訪問の実施	○高齢者地域安全講話の実施(38回 1,016人) ○高齢者宅個別訪問の実施(277世帯 386人)		○高齢者地域安全講話の実施 ○高齢者宅個別訪問の実施	

## 市町村の平成28年度取組結果及び平成29年度取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成28年度に行った取組			平成29年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H28.4.1～H29.3.31)	課 題	
		3	鍵かけ運動を進めよう	○量販店、金融機関において、鍵かけ運動街頭キャンペーンを実施 ○深夜スーパー等防犯協議会との連携により、強盗模擬訓練を実施	○量販店、金融機関において、鍵かけ運動街頭キャンペーンを実施(6か所) ○高齢者宅個別訪問において、出かける時の施錠指導の実施(277世帯 386人)		○量販店、金融機関において、鍵かけ運動街頭キャンペーンを実施 ○高齢者宅個別訪問において、出かける時の施錠指導の実施
		4	特殊詐欺の被害を防ごう	①地域安全広報紙「さくら」で、振り込め詐欺被害防止の呼び掛け ②地域安全推進員と各地区において、青色防犯パトロールの実施 ③地域安全、暴力追放パレードの実施 ④暴力追放運動として、年末に門松製作活動を実施	①毎月1回発行 ②49回実施 ③地域安全運動出発式実施 ④12月16日作成		①地域安全広報紙「さくら」で、振り込め詐欺被害防止の呼び掛け ②地域安全推進員と各地区において、青色防犯パトロールの実施 ③地域安全、暴力追放パレードの実施 ④暴力追放運動として、年末に門松製作活動を実施
		5			○ドライバーサービスへの参加(5回:防犯資料の配布)		
8	土佐清水市	4	広報誌への掲載など	広報誌へ振り込め詐欺防止などの記事を掲載	広報誌へ振り込め詐欺防止などの記事を掲載	特になし。	引き続き同様の取り組みを実施。
		2 4	地域見守り活動の実施	○地域安全アドバイザー、高齢者交通安全アドバイザー、交通安全指導員、警察署員等が高齢者宅を訪問し、交通安全及び防犯対策の啓発活動を実施。 ○高齢者福祉施設への出前講演により、交通安全及び防犯対策の啓発活動を実施。	○地域安全アドバイザー・高齢者交通安全アドバイザー・交通安全指導員・警察署員等が高齢者宅を訪問し、交通安全及び防犯対策の啓発活動を実施。 ○高齢者福祉施設への出前講演により、交通安全及び防犯対策の啓発活動を実施。 ○ボランティアを対象に特殊詐欺被害防止教室を実施。	特になし。	引き続き同様の取り組みを実施。
		1	地域見守り活動の実施	○自主防犯組織「まんぼうパトロール土佐清水」による市内のパトロール、スクールガード・リーダーによる巡回パトロールの実施。 ○市街地の小学校区において、民生委員による自転車での防犯・見守りパトロールの実施。(週1回水曜日)	○自主防犯組織「まんぼうパトロール土佐清水」による市内のパトロール、スクールガード・リーダーによる巡回パトロールの実施。 ○市街地の小学校区において、民生委員による自転車での防犯・見守りパトロールの実施。(週1回水曜日) ○「しみずブルーポリス」によるパトロールを実施。	特になし。	引き続き同様の取り組みを実施。
		3	啓発活動の実施	市内高校・中学校で、自転車盗難防止のため施錠徹底を呼び掛け、チラシを配布。	市内中学校で、自転車盗難防止のため施錠徹底を呼び掛け、チラシを配布。	特になし。	引き続き同様の取り組みを実施。
9	四万十市	1	・安全教育の実施 ・登下校見守り活動 ・パトロール	○保育園・小学校での安全教室(誘拐防止、非行防止、交通安全等)の実施 ○登下校時における見守り活動を実施 ○通学路において下校時にパトロールを実施 ○公用車に防犯パトロール実施中のマグネットを貼付して啓発	○保育園・小学校での安全教室(誘拐防止、非行防止、交通安全等)の実施 ○登下校時における見守り活動を実施 ○通学路において登下校時にパトロールを実施 ○公用車に防犯パトロール実施中のマグネットを貼付して啓発		○保育園・小学校での安全教室(誘拐防止、非行防止、交通安全等)の実施 ○登下校時における見守り活動を実施 ○通学路において登下校時にパトロールを実施 ○公用車に防犯パトロール実施中のマグネットを貼付して啓発
		2	・高齢者宅の訪問 ・高齢者安全教室の実施	○高齢者宅を訪問し、特殊詐欺等の注意喚起(中村地区地域安全協会による) ○地区集会所等で高齢者安全教室を実施(地域安全アドバイザーによる)※高齢者アドバイザーによる交通安全教室 消費生活センター相談員による消費者トラブルについての事例紹介	○高齢者宅を訪問し、特殊詐欺等の注意喚起(中村地区地域安全協会による) ○地区集会所等で高齢者安全教室を実施(地域安全アドバイザーによる)※高齢者アドバイザーによる交通安全教室 消費生活センター相談員による消費者トラブルについての事例紹介		○高齢者宅を訪問し、特殊詐欺等の注意喚起(中村地区地域安全協会による) ○地区集会所等で高齢者安全教室を実施(地域安全アドバイザーによる)※高齢者アドバイザーによる交通安全教室 消費生活センター相談員による消費者トラブルについての事例紹介
		3	自転車施錠の呼びかけ	○登校中の生徒に対する自転車施錠の呼び掛けや無施錠自転車のチェック ○駅駐輪場の巡回及び無施錠自転車へのタグ付け	○登校中の生徒に対する自転車施錠の呼び掛けや無施錠自転車のチェック ○駅駐輪場の巡回及び無施錠自転車へのタグ付け		○登校中の生徒に対する自転車施錠の呼び掛けや無施錠自転車のチェック ○駅駐輪場の巡回及び無施錠自転車へのタグ付け

## 市町村の平成28年度取組結果及び平成29年度取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成28年度に行った取組			平成29年度に行う予定の取組	
				計 画	実 績(H28.4.1～H29.3.31)	課 題		
		2 4	・高齢者宅の訪問 ・金融機関への協力要請	○高齢者に対する訪問活動 ○金融機関を巡回し、振り込め詐欺被害防止のチラシ等を配布し協力要請 ○スーパー駐車場に来店者に広報誌や啓発用品を配布 ○消費生活センターで相談対応およびホームページで注意喚起	○高齢者に対する訪問活動 ○金融機関を巡回し、振り込め詐欺被害防止のチラシ等を配布し協力要請 ○スーパー駐車場に来店者に広報誌や啓発用品を配布 ○消費生活センターで相談対応およびホームページで注意喚起		○高齢者に対する訪問活動 ○金融機関を巡回し、振り込め詐欺被害防止のチラシ等を配布し協力要請 ○スーパー駐車場に来店者に広報誌や啓発用品を配布 ○消費生活センターで相談対応およびホームページで注意喚起	
			5	・地区回覧文書、市広報での周知	○毎月「地域安全ニュース」「交通安全ニュース」を回覧文書として地区に送付(原稿は中村地区地域安全協会・中村警察署が作成) ○隔月で市広報に「防犯メモ」を掲載(原稿は中村地区地域安全協会)	○毎月「地域安全ニュース」「交通安全ニュース」を回覧文書として地区に送付(原稿は中村地区地域安全協会・中村警察署が作成) ○隔月で市広報に「防犯メモ」を掲載(原稿は中村地区地域安全協会)		○毎月「地域安全ニュース」「交通安全ニュース」を回覧文書として地区に送付(原稿は中村地区地域安全協会・中村警察署が作成) ○隔月で市広報に「防犯メモ」を掲載(原稿は中村地区地域安全協会)
			1 2 3 4 5	・広報巡回など	○広報車で巡回し、犯罪被害防止の啓発を実施 ○防災無線による特殊詐欺被害防止広報活動 ○春・秋の全国交通安全運動期間中におけるドライバーサービスへ参加 ○春・秋の全国交通安全運動期間中におけるドライバーサービスへ参加 ○高校生ボランティアの啓発活動への参加 ○郵便局、ATM設置の量販店の巡回 ○深夜スーパーへの巡回	○広報車で巡回し、犯罪被害防止の啓発を実施 ○防災無線による特殊詐欺被害防止広報活動 ○春・秋の全国交通安全運動期間中及び年末年始の交通安全運動期間中におけるドライバーサービスへ参加 ○高校生ボランティアの啓発活動への参加 ○郵便局、ATM設置の量販店に30日(ゼロ日)にあわせての啓発物の配布 ○深夜スーパーへの巡回		○広報車で巡回し、犯罪被害防止の啓発を実施 ○防災無線による特殊詐欺被害防止広報活動 ○春・秋の全国交通安全運動期間中及び年末年始の交通安全運動期間中におけるドライバーサービスへ参加 ○高校生ボランティアの啓発活動への参加 ○郵便局、ATM設置の量販店に30日(ゼロ日)にあわせて啓発物の配布 ○深夜スーパーへの巡回
10	香南市	1	地域見守り活動の実施	○野市地区タウンポリス実施(通年) ○香我美地区タウンポリス実施(7月～8月) ○夜須地区タウンポリス実施(7月～9月)	野市、香我美、夜須地区で夜間のタウンポリスを実施し、地域の犯罪防止に努めた。また、青少年の深夜徘徊等の防止にも繋がった。	参加者の固定化各組織が未熟で運営事務の殆どを市事務局が行っている。	○野市地区タウンポリス実施(通年) ○香我美地区タウンポリス実施(7月～8月) ○夜須地区タウンポリス実施(7月～9月)	
			5	地域見守り活動の実施	香南市年末火災予防夜回り	年末の夜間に、各消防団で火災予防を呼びかけながら、市内の巡回を実施。	消防団への負担が大きくなるが、他の時期にも実施できないか。	香南市年末火災予防夜回り
11	香美市	1	・地域安全パトロール ・通学路安全の日 ・夏祭り夜間パトロール ・薬物乱用防止教室 ・不審者対応訓練への参加支援 ・地区防犯少年剣道大会	○毎月5日の強化日には推進員(香北パトロール)や補導員とともにパトロールの実施 ○青色回転灯車による通学路における児童の見回り活動や声かけ活動の実施(毎月第三木曜日・登下校時間) ○非行防止教室、薬物乱用防止教室の開催 ○不審者対応訓練の実施 ○第27回剣道大会を開催 ○祭礼等における夜間パトロールの実施	○毎月5日の強化日には推進員(香北パトロール)や補導員とともにパトロールを実施した。 ○青色回転灯車による通学路における児童の見回り活動や声かけ活動(毎月第三木曜日・登下校時間)を実施した。 ○非行防止教室、薬物乱用防止教室の開催 ○不審者対応訓練の実施(2回、対象人数138人) ○第27回剣道大会を開催 ○祭礼等における夜間パトロール(2回)		○毎月5日の強化日には推進員(香北パトロール)や補導員とともにパトロールを実施。 ○青色回転灯車による通学路における児童の見回り活動や声かけ活動(毎月第三木曜日・登下校時間)を実施。 ○非行防止教室、薬物乱用防止教室の開催 ○不審者対応訓練の実施 ○第28回剣道大会を開催 ○祭礼等における夜間パトロール	
				定期巡回補導(午前・午後・夜間) 特別巡回補導(早朝・夏期・冬季等) 幼稚園・保育園行事等での見守り巡回補導 小中学校の登下校時の見守り活動 有害情報や不審者情報への対応 学校や関係機関と連携し非行防止のための情報収集・相談対応業務の充実	○巡回補導 午前:374回、午後:192回、夜間:61回、特別巡回補導 71回 ○巡回補導活動出務 延べ人数 : 968名 補導件数 : 小学生0名、中学生4名、有職・無職少年4名 ○香美市子ども見守り隊活動:学校行事・体験学習活動での見守り活動(不定期) 【巡回補導の対象場所】 通学路、学校、夏祭り等イベント会場周辺、コンビニエンスストアや量販店等の内外、河川や公園等	定期・特別巡回補導時間以外の問題行動・迷惑行為等への対応(特に職員の勤務時間外)が難しい。また、SNS等のインターネットを通じた問題行動については対応が難しい。 落ち着いて就学できない等の理由で登校しない児童生徒への対応や支援が難しい。	○定期巡回補導(午前・午後・夜間) ○特別巡回補導(早朝・夏期・冬季等) ○幼稚園・保育園行事等での見守り巡回補導 ○小中学校の登下校時の見守り活動 ○有害情報や不審者情報への対応 ○学校や関係機関と連携し非行防止のための情報収集・相談対応業務の充実	

## 市町村の平成28年度取組結果及び平成29年度取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成28年度に行った取組			平成29年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H28.4.1～H29.3.31)	課 題	
		2 4	地域安全教室の実施など	○地域の集会・老人クラブ・デイサービス等で詐欺被害防止などと呼び掛ける地域安全教室を開催 ○民生委員、地域安全推進員らと協力し独居高齢者、高齢者戸別訪問	○地域の集会・老人クラブ・デイサービス等で詐欺被害防止などと呼び掛ける地域安全教室を開催した。(40回、835人対象) ○民生委員、地域安全推進員らと協力し独居高齢者、高齢者戸別訪問を行った。(5回、48人)		○地域の集会・老人クラブ・デイサービス等で詐欺被害防止などと呼び掛ける地域安全教室を開催。 ○民生委員、地域安全推進員らと協力し独居高齢者、高齢者戸別訪問。
		3	盗難防止活動の推進	○高校生の自主防犯組織「香美パトロール」などによる自転車の盗難防止活動 ○車上狙い被害防止活動→啓発グッズやチラシの配布 ○空き巣などの侵入盗被害防止活動→街頭キャンペーンの実施 ○地域安全推進員、警察と共にJR駅前駐輪場の巡回・整頓、自転車バイクの防犯登録励行エブづけの実施	○自転車盗難被害防止モデル校の鏡野中学校の生徒と自転車通学の生徒を対象に、啓発チラシ、グッズ等を配布しながら安全運転とマナー向上を呼び掛ける「自転車マナーアップキャンペーン」活動に参加・支援した。 また、山田高校でも同様の活動を行った。 ○鏡野中学校の交通係の生徒と「自転車は必ずカギを！」のストップマークを貼った。 ○地域安全推進員、警察と共にJR駅前駐輪場の巡回・整頓、自転車バイクの防犯登録励行エブづけの実施した。		○自転車盗難被害防止モデル校の鏡野中学校の生徒と自転車通学の生徒を対象に、啓発チラシ、グッズ等を配布しながら安全運転とマナー向上を呼び掛ける「自転車マナーアップキャンペーン」活動に参加・支援。
		4	ポスター掲示	金融機関や香美市役所などにポスター、ATMに詐欺注意喚起のチラシの貼付	○金融機関や香美市役所などにポスター、ATMに詐欺注意喚起のチラシの貼付を行った。		○金融機関や香美市役所などにポスター、ATMに詐欺注意喚起のチラシの貼付
		1	街頭指導	○指導員・母の会・香美市役所・交通安全協会・南国署・その他多くの団体で毎月20日・第二・四月曜日の通学時間帯に市内各学校・園付近の交差点等で街頭指導	○指導員・母の会・香美市役所・交通安全協会・南国署・その他多くの団体で毎月20日・第二・四月曜日の通学時間帯に市内各学校・園付近の交差点等で街頭指導		○指導員・母の会・香美市役所・交通安全協会・南国署・その他多くの団体で毎月20日・第二・四月曜日の通学時間帯に市内各学校・園付近の交差点等で街頭指導
		5	地域見守り活動の実施	広報・啓発活動 環境浄化活動	○他市町村・県・国等関係機関から依頼されるポスターやチラシの掲示や配布 ○育成センターだよりの発行 ○有害図書回収ポストでの回収状況 図書類:1,395 DVD等:833		○広報・啓発活動 ○環境浄化活動
		1	誘拐防止教室	○園児、児童を対象とした実践を含めた誘拐防止教室を実施	○園児、児童らを対象にロールプレイを組み込み、自分で自分の身を守るための指導を実施した。(9回、対象人数548人)		○園児、児童らを対象にロールプレイを組み込み、自分で自分の身を守るための指導を実施。
		1	街頭指導	○毎月第三木曜日(三もくの日)には、登下校時に香美市役所、南国署、地域安全推進員が協力してパトロールを実施	○毎月第三木曜日(三もくの日)には、登下校時に香美市役所、南国署、地域安全推進員が協力して市内10小中学校周辺のパトロールを実施		○毎月第三木曜日(三もくの日)には、登下校時に香美市役所、南国署、地域安全推進員が協力してパトロールを実施
		1	広報	○育成センターの広報誌を市内の保育園、小中学校、量販店で配布	○育成センターだよりの発行 ○他市町村・県・国等関係機関から依頼されるポスターやチラシの掲示や配布		○育成センターの広報誌を市内の保育園、小中学校、量販店で配布
		1 4	チラシ配布	○偶数月の年金受給日に警察と協力し、金融機関で詐欺被害防止チラシ、グッズ等を配布し、振り込め詐欺被害に遭わないよう呼び掛け、不審な電話は必ず警察等へ相談するよう注意喚起	○偶数月の年金受給日に警察と協力し、金融機関で詐欺被害防止チラシ、グッズ等を配布し、振り込め詐欺被害に遭わないよう呼び掛け、不審な電話は必ず警察等へ相談するよう注意喚起を行った。(6回、600部)		○偶数月の年金受給日に警察と協力し、金融機関で詐欺被害防止チラシ、グッズ等を配布し、振り込め詐欺被害に遭わないよう呼び掛け、不審な電話は必ず警察等へ相談するよう注意喚起を行う。
		1 4	声かけ運動	○警察と協力し、金融機関職員に対して「声かけ訓練」を実施 携帯を使用してATM操作する利用者と、多額の預金を引きだそうとする顧客に対しては詐欺を疑い、被害を窓口で防止できるよう協力を依頼	○警察と協力し、金融機関職員に対して「声かけ訓練」を実施 携帯を使用してATM操作する利用者と、多額の預金を引きだそうとする顧客に対しては詐欺を疑い、被害を窓口で防止できるよう協力を依頼		○警察と協力し、金融機関職員に対して「声かけ訓練」を実施 携帯を使用してATM操作する利用者と、多額の預金を引きだそうとする顧客に対しては詐欺を疑い、被害を窓口で防止できるよう協力を依頼



## 市町村の平成28年度取組結果及び平成29年度取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成28年度に行った取組			平成29年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H28.4.1～H29.3.31)	課 題	
		5	助成	○地域安全協会に対し、地域安全活動推進のための活動助成(補助金の交付) ○自治会等が維持管理している公衆街路灯に修繕費・電気料の補助	○地域安全協会に対し、地域安全活動推進のための活動助成(補助金の交付) ○自治会等が維持管理している公衆街路灯に修繕費・電気料の補助		○地域安全協会に対し、地域安全活動推進のための活動助成(補助金の交付) ○自治会等が維持管理している公衆街路灯に修繕費・電気料の補助
		5	パトロールの実施	毎月5日の強化日には推進員(香北パトロール)や補導員とともにパトロールを実施	○毎月5日の強化日には推進員(香北パトロール)や補導員とともにパトロールを実施した。		○毎月5日の強化日には推進員(香北パトロール)や補導員とともにパトロールを実施。
		5	啓発活動	○毎年開催される刃物まつり会場において、警察、地域安全推進員とともに自主防災グッズの展示、紹介しながら防犯啓発グッズやチラシを配布。また薬物乱用防止啓発バスを要請し、薬物の危険性等を訴える。	○毎年開催される刃物まつり会場において、警察、地域安全推進員とともに自主防災グッズの展示、紹介しながら防犯啓発グッズやチラシを配布。また薬物乱用防止啓発バスを要請し、薬物の危険性等を訴えた。(500部)		○毎年開催される刃物まつり会場において、警察、地域安全推進員とともに自主防災グッズの展示、紹介しながら防犯啓発グッズやチラシを配布。また薬物乱用防止啓発バスを要請し、薬物の危険性等を訴える。
		5	啓発活動	○春・秋の全国交通安全運動期間中のドライバーサービスにて、自動車盗・車上ねらいの被害防止を呼び掛けるチラシを作成し配布	○春・秋の全国交通安全運動期間中のドライバーサービスにて、自動車盗・車上ねらいの被害防止を呼び掛けるチラシを作成し配布を行った。		○春・秋の全国交通安全運動期間中のドライバーサービスにて、自動車盗・車上ねらいの被害防止を呼び掛けるチラシを作成し配布。
		5	広報	○毎月地域安全ニュースを広報誌に掲載	○毎月地域安全ニュースを広報紙に掲載(年12回、132,000部)		○毎月地域安全ニュースを広報誌に掲載
		1	パトロールの実施	○パトロールの実施	○毎月20日の「県民交通安全の日」や「園児・児童の交通安全の日」等も早朝や夕方の登園登校時間帯、退園下校時間帯も小中学校を中心にパトロールを実施		○パトロールの実施
		2 4	啓発活動	○年末特別警戒活動の実施 南国署、金融機関、地域安全推進員、関係機関とともに、年末特別警戒出発式へ参加し、犯罪被害防止、交通安全チラシ、グッズをパレード時に配布し市民の意識啓発に努める。	○年末特別警戒活動の実施 南国署、金融機関、地域安全推進員、関係機関とともに、年末特別警戒活動へ参加・支援し、犯罪被害防止、交通安全チラシ、グッズを配布し市民の意識啓発に努めた。		○年末特別警戒活動の実施 南国署、金融機関、地域安全推進員、関係機関とともに、年末特別警戒活動へ参加・支援し、犯罪被害防止、交通安全チラシ、グッズを配布し市民の意識啓発に努める。
		1	少年健全育成活動	○花植え、花壇緑化による美化活動の実施 鏡野中学校において、生徒会、南国署員、地域安全推進員らとともに、中学校の花壇緑化とプランターへ花を植え、美化活動を実施	○花植え、花壇緑化による美化活動の実施 あけぼの保育園において、年長組の園児、少年補導職員とともにプランターへ花を植え、美化活動を実施した。		○花植え、花壇緑化による美化活動の実施 香美市内の学校もしくは保育園、幼稚園において、年長組の園児、少年補導職員とともにプランターへ花を植え、美化活動を実施。
		1	啓発活動		○第5回物部川こどもまつりへの参加 警察、地域安全推進員とともに防犯啓発グッズやチラシを配布した。 ○片地小学校において本の「読み聞かせの会」への参加・支援をした。(4回、対象人数44人)		○第6回物部川こどもまつりへの参加 警察、地域安全推進員とともに防犯啓発グッズやチラシを配布 ○片地小学校において本の「読み聞かせの会」への参加・支援。
12	東洋町	1	地域見守り活動の実施	○町全域において、スクールガードによる登下校時の子どもの見守り活動を実施する。(小学校2校に対して2名) ○公用車に青色回転灯の装着を行い、学校の登下校時に子どもの見守り活動を実施する。	○週3、4回のペースで登下校時の子ども達を見守った(2名とも)  ○週3回のペースで学校周辺を重点的に町内の見回りを行った。	特になし。	昨年度と同様。
2		啓発活動	年間5回の高齢者世帯訪問を実施する中で、その時期に応じた啓発活動を行う。	年間5回に渡り、室戸警察署、交通安全母の会、民生委員と合同で高齢者世帯を訪問。啓発用チラシ・トイレトペーパー等を各世帯に配布。	施設に入所していたり、息子・娘の家に移り住んでいたりと不在の世帯が目立った。	昨年度と同様。	

## 市町村の平成28年度取組結果及び平成29年度取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成28年度に行った取組			平成29年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H28.4.1～H29.3.31)	課 題	
		4	啓発活動	年間5回の高齢者世帯訪問を実施する中で、その時期に応じた啓発活動を行う。	同上。 還付金詐欺による被害が多発しているため、特に注意を促した。	同上。	昨年度と同様。
13	奈半利町	1	地域見守り活動の実施	①公用車に「防犯パトロール実施中」のマグネットを貼付及び青色回転灯の装着を行い、学校の登下校時に子どもの見守り活動を行う。 ②奈半利町青少年育成会議が教育委員会と合同で毎週水曜日の夕方に町内パトロールを行う。	なし	参加者の固定化	28年度と同様に計画
		2 4	地域見守り活動の実施	市町村広報紙で振り込め詐欺の防止に対する広報啓発を行う。 また、警察署から情報をいただき、防災無線により注意喚起の放送を一定期間流し高齢者の被害防止に努める。	なし		28年度と同様に計画
		1 5	防犯パトロールの実施	タウンポリスによる青色回転灯装備車両を活用した防犯パトロールが毎月3回夜間パトロールを行う。	なし	参加者の固定化	28年度と同様に計画
14	田野町	1	夏休み中の夜間パトロールの実施	夏休み中の夜間パトロール	7月18日 7月27日 8月15日 8月16日  夜間8時～9時	7月27日と8月16日は1名でのパトロールとなったため、人員を増やす	夜間パトロールを継続して来年度も行う。
		1	交通安全教室	幼・小の交通安全教室	4月18日(小学校歩行者交通安全教室)1年生対象 5月23日(自転車交通安全教室)1・2年生対象	幼稚園は独自に安全教室を開催していたので、把握できるよう情報共有を行う。	幼稚園交通安全教室 小学新入生対象歩行者交通安全教室 小学校自転車交通安全教室
		2	高齢者訪問活動	高齢者訪問活動	10月17日(町内一部地区の高齢者訪問活動) 交通安全の啓発チラシとトイレトペーパーを配布しながら各高齢者宅を訪問し、安全運動を行った。	訪問箇所を広くするため、訪問職員を増やす。	同時期頃に高齢者訪問活動を予定
		2 5	町内交通安全箇所巡回	町内交通安全危険箇所等の巡回	春の全国交通安全期間(4/7・4/8・4/14・4/15) 秋の全国交通安全期間(9/21・9/23・9/29・9/30) 年末年始交通安全期間(12/6・12/15・1/10・1/16) 毎月15日の町民交通安全運動(早朝街頭指導及びパトロール)	危険箇所への配置人数の変更等	全国交通安全期間及び町民交通安全の日は毎年行われる交通安全行事であるため、平成29年度についても同じ。
15	安田町	5	広報誌掲載・折り込み・ポスター掲示など	広報誌への防犯チラシの折り込み(毎月)	安芸警察署及び安田駐在所の広報を、毎月町広報紙に折込、防犯・安全についての啓発に努めた。	特になし	平成29年度においても、引き続き町広報紙への折込みを実施し、啓発に努める。
		5	防犯対策	前年度と同様の取組(LED灯については山間地区を優先的に整備予定)	老朽化の進んだ防犯灯から、LED灯への交換を進めた。	特になし	平成29年度においても、随時LED灯化を進めていく。

## 市町村の平成28年度取組結果及び平成29年度取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成28年度に行った取組			平成29年度に行う予定の取組	
				計 画	実 績 (H28.4.1～H29.3.31)	課 題		
16	北川村	1	見守り活動の実施	OPTA、交通安全母の会、地域安全協会、交通安全協会が小中学校の登下校時見守りを行う。 ○地域安全協会が自家用車に「防犯パトロール実施中」のマグネットを貼付して広報・啓発に努めるとともに、走行中に不審者等を見かけた場合には積極的な警察への通報、避難誘導等、地域の安全確保に努める。 ○スクールガードによる登校時の子ども見守り活動を行う。	OPTA、交通安全母の会、地域安全協会、交通安全協会が小中学校の登下校時見守りを行った。 ○地域安全協会が自家用車に「防犯パトロール実施中」のマグネットを貼付して広報・啓発に努めるとともに、走行中に不審者等を見かけた場合には積極的な警察への通報、避難誘導等、地域の安全確保に努めた。 ○スクールガードによる登校時の子ども見守り活動を行った。	ボランティアの善意に頼っている部分が多い。	OPTA、交通安全母の会、地域安全協会、交通安全協会が小中学校の登下校時見守りを行う。 ○地域安全協会が自家用車に「防犯パトロール実施中」のマグネットを貼付して広報・啓発に努めるとともに、走行中に不審者等を見かけた場合には積極的な警察への通報、避難誘導等、地域の安全確保に努める。 ○スクールガードによる登校時の子ども見守り活動を行う。	
			2	訪問活動	○民生委員・児童委員協議会による高齢者に対する訪問活動を行う。 ○シルバースポーツ大会に参加し北川村交通安全母の会と共に啓発活動を行う。	○民生委員・児童委員協議会による高齢者に対する訪問活動を行った。  ○シルバースポーツ大会に参加し、北川村交通安全母の会・安芸地区安全協会と共に啓発活動を行った。	高齢者が介護保険のデイサービスや施設入所・入院のため訪問者数が減っている	○民生委員・児童委員協議会による高齢者に対する訪問活動を行う。 ○シルバースポーツ大会に参加し北川村交通安全母の会と共に啓発活動を行う。
			3 4	村内放送	詐欺などの警戒が出た際には村内放送を実施し、消費者生活センターからのチラシを配布する。	村内でも空き巣(被害有り)やオレオレ詐欺の電話(未遂)などの被害が出たため、即日安芸警察署へ報告し、村内放送を実施した。また、詐欺の警戒が出た場合は即時に啓発の放送を行った。県の消費生活センターからのチラシも配布した。	被害がおきてから住民が問い合わせの連絡をくれたので速やかに警察に対応できた。今後も住民さんとのよりよい関係性を作っていく。	詐欺などの警戒が出た際には村内放送を実施し、消費者生活センターからのチラシを配布する。
17	馬路村	2 5	カーブミラー清掃	村内のカーブミラー清掃を安全運転管理者協議会と合同で実施。	馬路村内のカーブミラーをほぼすべて清掃を行った。他の事業所の参加もありスムーズに清掃を行えた。	危険箇所へのカーブミラーの設置の要望、老朽化したカーブミラーの撤去など。	村内のカーブミラー清掃を安全運転管理者協議会と合同で実施する。	
18	芸西村	1	「声かけ活動を広める会」による、村内の見回り	平成27年度と同頻度で「声掛け活動を広める会」のパトロールを実施。	村内を青色回転灯をつけた広報車で広報用テープを流しながらパトロールを44回実施。		平成28年度と同頻度で「声掛け活動を広める会」のパトロールを実施。	
			4	悪質商法被害防止啓発活動	平成27年度と同頻度で講座を行う 適宜広報に記事を掲載する。	悪質商法被害未然防止のため、村内の施設6カ所で1回実施し村内全戸にチラシを配布。包括支援センターが主催する見守りネットワーク報告会に参加し被害調査を実施。広報にて悪徳商法防止の記事を掲載。		平成28年度と同頻度で講座を行う。 適宜広報に記事を掲載する。
			1	村内の幼稚園、保育所で防犯教室の開催	平成27年度と同頻度で防犯教室を行う。	安芸警察署の協力のもと防犯教室を開催。 芸西幼稚園(平成29年1月26日) 芸西保育所(平成28年11月16日)		平成28年度と同頻度で防犯教室を行う。
			1	子ども見守り活動		広報車に「防犯パトロール中」のマグネットを貼付して実施。 スクールガード・リーダーを委嘱し、年間83回の見守り活動を実施。		
19	本山町	1	地域見守り活動の実施	スクールガード、嶺北フリーゲルズ(嶺北高校生)による、本山小学校通学路における児童等の見守り活動。(月3回程度)	スクールガード、嶺北フリーゲルズ(嶺北高校生)による、本山小学校通学路における児童等の見守り活動。(年1回) その他イベント等に参加し、啓発活動を行った。		平成28年度と同様。	
			2 3 4	地域見守り活動の実施	交通安全指導員、交通安全母の会、本山警察署と合同で高齢者世帯訪問を行い、交通安全・振り込め詐欺等への啓発活動を行う。	交通安全指導員、交通安全母の会、本山警察署と合同で高齢者世帯訪問を行い、交通安全・振り込め詐欺等への啓発活動を行った。		平成28年度と同様。

## 市町村の平成28年度取組結果及び平成29年度取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成28年度に行った取組			平成29年度に行う予定の取組
				計 画	実 績 (H28.4.1～H29.3.31)	課 題	
		5	広報紙の発行	本山警察署発行「交通安全ニュース」、高知中央地区地域安全協会発行「地域安全ニュース」を町内全世帯に毎月配布。	本山警察署発行「交通安全ニュース」、高知中央地区地域安全協会発行「地域安全ニュース」を町内全世帯に毎月配布。		平成28年度と同様。
20	大豊町	1	交通安全運動期間中において、登下校時の街頭指導、通学路の危険箇所調査	交通安全運動期間中において、交通安全指導員、交通安全母の会、大豊町安全推進町民会議等による登下校時の街頭指導や広報車による啓発運動 道路管理者、学校、警察による通学路における危険箇所調査を秋の交通安全運動期間中に行う予定。	①各交通安全運動期間中に街頭指導や広報活動を警察、大豊町安全推進町民会議、交通安全母の会、学校関係者等と連携して行った。また、バツカー車、スクールバスにも広報してもらった。 ②道路管理者、学校、警察による通学路における危険箇所調査を行った。	特になし	交通安全運動期間中において、交通安全指導員、交通安全母の会、大豊町安全推進町民会議等による登下校時の街頭指導や広報車による啓発運動 道路管理者、学校、警察による通学路における危険箇所調査を秋の交通安全運動期間中に行う予定。
		2	高齢者への啓発活動	交通安全指導員、警察官、交通安全母の会、大豊町安全推進町民会議による高齢者の世帯訪問あ(訪問地区、世帯数に関しては、未定)	交通安全指導員、警察官、交通安全母の会、大豊町安全推進町民会議による高齢者の世帯訪問を行った。(7地区130世帯)	特になし	交通安全指導員、警察官、交通安全母の会、大豊町安全推進町民会議による高齢者の世帯訪問(訪問地区、世帯数に関しては、未定)
		3 4	振り込め詐欺等被害防止の啓発	「ゆとりすと放送」及び広報誌を活用し、啓発を行う予定。発生した事案をわかりやすく簡潔な内容で放送し、注意喚起を促す。また、世帯訪問等の際に、施錠の意識向上の為の啓発も並行して行う。	ゆとりすと放送で、不審な訪問販売業者や振り込め詐欺への注意喚起の放送を行った。 高齢者世帯訪問時にも、施錠の啓発や不審な電話等がないか直接確認をした。	特になし	「ゆとりすと放送」及び広報誌を活用し、啓発を行う予定。発生した事案をわかりやすく簡潔な内容で放送し、注意喚起を促す。また、世帯訪問等の際に、施錠の意識向上の為の啓発も並行して行う。
		5	防犯パトロールの実施	公用車に「防犯パトロール実施中」のマグネット貼り付け注意喚起を促すとともに、青色回転灯の装着を行い、防犯パトロールを行う。	青色回転灯の職員研修を行った。	パトロールを実施することができなかった。	公用車に「防犯パトロール実施中」のマグネットを貼り付け、注意喚起を促す。青色回転灯の装着を行い、防犯パトロールを行う。
21	土佐町	1	地域見守り活動の実施	小学校通学路における児童等の登下校見守り(休校日を除く毎日)。 バス通学児童の見送り。 地域安全アドバイザー・スクールアドバイザーによる、交通安全・防犯教室の実施。	自主防犯組織「さめうらポリス」や学校応援団による子どもたちの登下校時の見守り活動を行った		小学校通学路における児童等の登下校見守り(休校日を除く毎日)。 バス通学児童の見送り。 地域安全アドバイザー・スクールアドバイザーによる、交通安全・防犯教室の実施。
		1	地域見守り活動の実施	前年度に実施した取組の継続 ○学校との連携強化 ○相談活動による育成支援 ○登下校時の安全パトロールの実施 ○学校巡回	(1)5日:地域安全活動強化日 (2)第3木曜日:通学路安全の日 (3)第3金曜日:少年補導強化日 (4)20日:県民交通安全の日 (5)毎月2回:不定期に夜間パトロール 地域の駐在さん、青少年育成センター、地域安全協議会と連携を図り活動を行った		前年度に実施した取組の継続 ○学校との連携強化 ○相談活動による育成支援 ○登下校時の安全パトロールの実施 ○学校巡回
		4	告知放送による被害防止のための注意喚起	告知放送による被害防止のための注意喚起	悪徳商法や振り込め詐欺が起こった際に、告知放送を使って注意喚起を行った		告知放送による被害防止のための注意喚起
22	大川村	1	通学路街頭指導	春、秋の全国交通安全運動週間期間中の通学路街頭指導を実施。村内の通学路の交差点3か所で実施する。	春、秋の全国交通安全運動週間期間中の通学路街頭指導を実施。村内の通学路の交差点3か所で実施した。		春、秋の全国交通安全運動週間期間中の通学路街頭指導を実施。村内の通学路の交差点3か所で実施する。
		2 4	事件等の情報提供	事件、事故、詐欺未遂情報を広報誌や広域放送により高齢者に提供し事前の被害防止を図る。	事件・事故等情報について高齢者への情報提供、被害防止を村内放送により行った。		事件、事故、詐欺未遂情報を広報誌や広域放送により高齢者に提供し事前の被害防止を図る。
		2 4	高齢者世帯訪問	高齢者世帯訪問を訪問し、交通安全啓発や特殊詐欺への注意喚起など行ない、啓発物やチラシ等の配布を行う。	高齢者世帯を訪問し、交通安全啓発や特殊詐欺等への注意喚起を行ない、啓発物やチラシ等の配布を行った。		高齢者世帯訪問を訪問し、交通安全啓発や特殊詐欺への注意喚起など行ない、啓発物やチラシ等の配布を行う。
23	いの町	1	地域見守り活動の実施	継続して登下校時の子どもの見守り活動を実施する。	枝川パトロール隊による登下校時の子どもの見守り活動等を実施した。	人材確保	継続して登下校時の子どもの見守り活動を実施する。

## 市町村の平成28年度取組結果及び平成29年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成28年度に行った取組			平成29年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H28.4.1～H29.3.31)	課 題	
		2	地域見守り活動の実施	民生委員・交通安全母の会等による高齢者に対する訪問活動を実施する。	民生委員・交通安全母の会等による高齢者に対する訪問活動を実施した。	参加者の固定化	民生委員・交通安全母の会等による高齢者に対する訪問活動を実施する。
		3	広報活動の実施	交通安全指導員、交通安全協会等による自転車整理や鍵かけ運動の啓発活動を実施する。	交通安全指導員、交通安全協会等による自転車整理や鍵かけ運動の啓発活動を実施した。	参加者数が少ない	交通安全指導員、交通安全協会等による自転車整理や鍵かけ運動の啓発活動を実施する。
		4	広報活動の実施	交通安全指導員、交通安全母の会、交通安全協会、地域安全協会、町職員による高齢者宅訪問の際、振り込め詐欺の被害防止広報を行う。	交通安全指導員、交通安全母の会、交通安全協会、地域安全協会、町職員による高齢者宅訪問の際、振り込め詐欺の被害防止広報を行った。	参加者の固定化	交通安全指導員、交通安全母の会、交通安全協会、町職員による高齢者宅訪問の際、振り込め詐欺の被害防止広報を行う。
24	仁淀川町	4	研修会等への参加の呼び掛け	仁淀川町内で6か所の自主防災組織を立ち上げる予定。昨年度と同様、防災・防犯に関する啓発活動を実施していく。	平成28年度は新規立ち上げ組織無し。以前立ち上げていた組織の再編成を実施。		昨年度と同様の取り組みを実施
		2	地域見守り活動の実施	社会福祉協議会が、毎日見守り活動を兼ねて高齢者を対象としたお弁当の配布事業を実施する。	計画通りの取り組みを実施。		昨年度と同様の取り組みを実施
		4	地域見守り活動の実施	仁淀川町では、地域担当職員を各地区に配置しており、年2回地区訪問を実施し、地域の状況の聞き取りや、振り込め詐欺に対する注意喚起を行う。また、日常的には、保健師が訪問した際にも、高齢者を守るための情報提供などをこまめに行う。更に防災行政無線も利用して、注意を呼び掛ける。	計画通りの取り組みを実施。		昨年度と同様の取り組みを実施
		2	地域見守り活動の実施	年1回地域安全診断を実施する。(消防署・社会福祉協議会・消防団・地域安全協会・婦人防火クラブ・民生委員等参加) 一人暮らしの高齢者を対象に実施。火災報知器・消火器・火の元の管理など点検。防犯についても啓発活動実施。	計画通りの取り組みを実施。		昨年度と同様の取り組みを実施
		1	地域見守り活動の実施	仁淀川町青少年健全育成協議会主催による、夏休み期間中の、チャイムによる帰宅を促すお知らせを実施。また、同協議会仁淀支部による、7月から8月にかけても夜間パトロール実施。	計画通りの取り組みを実施。		昨年度と同様の取り組みを実施
		2	高齢者世帯に対する防災行政無線個別受信機の設置	台風や水害時に町からの情報を確実に伝えるため、高齢者世帯(希望世帯のみ)に防災行政無線の戸別受信機を設置。	計画通りの取り組みを実施。		昨年度と同様の取り組みを実施
		1	(新規または追加) 子ども見守りカメラの設置	子ども見守りカメラを設置	平成28年度は2台設置した。		平成29年度も子供見守りカメラの増設を行う予定。
25	中土佐町	1	地域見守り活動の実施	PTAを中心に編成された「子ども見守り隊」が巡回し、登下校の見守りや課外における子どもの見守り活動を実施。	・PTA・地域住民・駐在等による登下校の見守り活動を実施。	参加者の確保	PTAを中心に編成された「子ども見守り隊」が巡回し、登下校の見守りや課外における子どもの見守り活動を実施。
		2	啓発活動の実施	秋の交通安全運動に合わせて、特に高齢化が進んでいる上ノ加江・矢井賀・大野見地区を中心に高齢世帯を訪問し、交通事故防止の啓発を実施。	・地域安全協会・駐在を中心に訪問活動を実施	・協力者の高齢化、人材の確保	秋の交通安全運動に合わせて、特に高齢化が進んでいる上ノ加江・矢井賀・大野見地区を中心に高齢世帯を訪問し、交通事故防止の啓発を実施。

## 市町村の平成28年度取組結果及び平成29年度取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成28年度に行った取組			平成29年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H28.4.1～H29.3.31)	課 題	
		4	啓発活動の実施	町内14か所の集会所などで実施される元気塾を通じて、高齢者への啓発を実施。	町内14か所の集会所などで実施される元気塾において、高齢者への交通安全及び悪徳商法等被害防止について啓発を行った。	日程調整の困難 参加者の確保	町内14か所の集会所などで実施される元気塾を通じて、高齢者への啓発を実施。
		15	地域見守り活動の実施	青色回転灯装備車による町内巡回を実施。広報紙等に安全安心まちづくりに関する記事を掲載。	青色回転灯装備車による町内巡回を実施。(随時、上ノ加江、大野見地区) 広報紙等に安全安心まちづくりに関する記事を掲載。	・協力者の高齢化、人材の確保	青色回転灯装備車による町内巡回を実施。広報紙等に安全安心まちづくりに関する記事を掲載。
26	佐川町	5	広報紙への掲載など	広報紙に犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事を掲載。 ⇒記事は、地域安全協会が作成。	広報紙に、安全安心まちづくりに関する記事を掲載。(年12回)	特になし	広報紙に犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事を掲載。 ⇒記事は、地域安全協会が作成。
		1	地域見守り活動の実施	PTA等による登下校時の見守り活動。補導員による子どもの下校時を中心とした「防犯パトロール」の実施。防災無線による、子どもの下校時の見守りの啓発を実施。夜間補導、町内の行事等の際に行われる特別補導を実施。	PTA等による登下校時の子どもの見守り活動を実施した。補導員による子どもの下校時を中心とした「防犯パトロール」を実施した。防災無線による、子どもの下校時の見守りの啓発を実施した。夜間補導、町内の行事等の際に行われる特別補導を実施。	特になし	PTA等による登下校時の見守り活動。補導員による子どもの下校時を中心とした「防犯パトロール」の実施。防災無線による、子どもの下校時の見守りの啓発を実施。夜間補導、町内の行事等の際に行われる特別補導を実施。
		24	地域見守り活動の実施	地域安全診断として、年1回、消防署、消防団、民生委員、地域安全協会、社会福祉協議会、交通安全協会等と高齢者宅を訪問、詐欺などの被害防止の啓発。	地域安全診断として、年1回、消防署、消防団、民生委員、地域安全協会、社会福祉協議会、交通安全協会等と高齢者宅を訪問し、詐欺などの被害防止を呼びかけた。	特になし	地域安全診断として、年1回、消防署、消防団、民生委員、地域安全協会、社会福祉協議会、交通安全協会等と高齢者宅を訪問、詐欺などの被害防止を啓発。
		4	広報活動の実施	防災無線にて振り込め詐欺等への被害防止の呼び掛け。広報紙に、振り込め詐欺被害防止の記事を掲載。⇒記事は、地域安全協会が作成。	防災無線にて振り込め詐欺等への注意喚起を呼びかけた。広報紙に振り込め詐欺等の被害防止記事を掲載した。(年3回)	特になし	広報紙に、振り込め詐欺被害防止の記事を掲載 ⇒記事は、地域安全協会が作成。
27	越知町	1	地域見守り活動の実施	①子どもの下校時に、定期的に町内放送をして見守りを呼びかけ。 ②青色回転灯パトロール車で防犯及び子どもの安全を守るパトロール活動を実施 ③少年育成センター補導員により、月別(定例)夜間街頭指導活動として、週1回程度実施 ④育成センター職員及び補導専門職員による屋間の街頭巡回補導及び不審者に対する警戒活動を、週3～4回程度実施 ⑤子どもSOSステッカーを公用車に貼って啓発に努める ⑥子どもたちの登校時に地域住民と学校、保護者等が一体となり定期的にあいさつ運動を実施し見守りを実施 ⑦学校、地域が一体となって、環境浄化活動を実施 ⑧地域の量販店等に呼びかけ、子どもの健全育成に協力を依頼	②青色回転灯パトロール車で防犯及び子どもの安全を守るパトロール活動を行った。 ③少年育成センター補導員による、夜間街頭指導活動として週1回のパトロールを実施。 ④育成センター職員及び補導専門職員による屋間の街頭巡回補導及び不審者に対する警戒活動を、週3～4回程度実施 ⑤子どもSOSステッカーを公用車に貼って啓発に努めた ⑥毎月20日を基準日とし、地域・学校・保護者による、あいさつ運動を行った。 ⑦喫煙防止及び未成年者飲酒防止等のポスターを掲示することを通して、地域住民の意識の高揚を図った。		①青色回転灯パトロール車で防犯及び子どもの安全を守るパトロール活動を実施 ②少年育成センター補導員により、月別(定例)夜間街頭指導活動として、週1回程度実施 ③育成センター職員及び補導専門職員による屋間の街頭巡回補導及び不審者に対する警戒活動を、週3～4回程度実施 ④子どもSOSステッカーを公用車に貼って啓発に努める ⑤子どもたちの登校時に地域住民と学校、保護者等が一体となり定期的にあいさつ運動を実施し見守りを実施 ⑥学校、地域が一体となって、環境浄化活動を実施 ⑦地域の量販店等に呼びかけ、子どもの健全育成に協力を依頼
		2	地域見守り活動の実施	①高齢者教室などの機会を捉えて、作業療法士や県防災砂防課を招き、認知症予防や土砂災害に関する防災学習講演会を実施 ②自治会の総会にて警察の方から、交通安全・刑法犯についての講義を実施	①高齢者教室で以下の講演会を実施 ・医師とアナウンサーによる対談形式「認知症についても考える」 ・理学療法士による「健康な体づくり」 ・消防職員による「火災予防等について」		①高齢者教室などの機会を捉えて、理学療法士や消防職員を招き、健康づくりや防災についての講演会を実施

## 市町村の平成28年度取組結果及び平成29年度取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成28年度に行った取組			平成29年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H28.4.1～H29.3.31)	課 題	
		5	広報紙への掲載など	①広報紙に犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事を掲載。⇒記事は、地域安全協会に作成依頼。 ②庁舎に安全安心まちづくりポスターの掲示 ③週1回の配食サービスの際に見守り活動を実施 ④要介護認定者以外で申込のあった方に郵便局員(委託契約)の見守り活動を実施	①広報紙に犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事を掲載。⇒記事は、地域安全協会に作成依頼。 ②庁舎に安全安心まちづくりポスターを掲示 ③週1回の配食サービスの際に見守り活動を実施 ④要介護認定者以外で申込のあった方に郵便局員(委託契約)の見守り活動を実施		①広報紙に犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事を掲載。⇒記事は、地域安全協会に作成依頼。 ②庁舎に安全安心まちづくりポスターの掲示 ③週1回の配食サービスの際に見守り活動を実施 ④要介護認定者以外で申込のあった方に郵便局員(委託契約)の見守り活動を実施
28	栲原町	1	スクールガード・リーダー、学校応援団、育成センター指導員による児童生徒の登下校等の見守り	○スクールガード・リーダー:登校時に子どもの安全を見守る。また、巡回による啓発。 ○学校応援団:地域のボランティアによる登下校時の見守り ○育成センター指導員:登校中の子ども見守り	○スクールガード・リーダー:登校時に子どもの安全を見守り巡回による啓発を行った。 ○学校応援団:地域のボランティアによる登下校時の見守りを行った。 ○育成センター指導員:登校中の子ども見守りを行った。		○スクールガード・リーダー:登校時に子どもの安全を見守る。また、巡回による啓発。 ○学校応援団:地域のボランティアによる登下校時の見守り ○育成センター指導員:登校中の子ども見守り
		4	広報誌への掲載など掲載町の行政放送	○須崎地区地域安全協会の発行する地域安全ニュースを各戸配布する。	○須崎地区地域安全協会の発行する地域安全ニュースを各戸配布。		○須崎地区地域安全協会の発行する地域安全ニュースを各戸配布する。
		1	交通安全指導員による見守り	○交通安全指導員による交通安全指導に合わせ、立哨の際に登校時の子どもの安全を見守る。	○交通安全指導員による交通安全指導に合わせ、立哨の際に登校時の子どもの安全をスクールガードリーダー、学校応援団、育成センター指導員らと協力して見守った。		○交通安全指導員による交通安全指導に合わせ、立哨の際に登校時の子どもの安全を見守る。
29	日高村	1	地域見守り活動の実施	放課後の子ども居場所づくりのほか、スクールガードが自主防犯パトロールの実施。	①【放課後子ども教室の実施】 ●日下放課後子ども教室…火～金15時-18時、長休13-18時、開設日数211日/年、利用者数延べ約3,500人 ●能津放課後子ども教室…月～金15-17時半、長休13-17時、開設日数218日/年、利用者数延べ約2,900人 ※上級生には集団下校の促し、低学年は保護者との確認の上お迎え対応等の実施 ②スクールガード・リーダーによる巡回パトロール(年間100日) ③補導員による青色防犯パトロール活動	放課後子ども教室については、特になし。スクールガードや補導員の若い世代の参加。	継続実施
		2	地域見守り活動の実施	見守り活動(訪問活動など)の実施。	秋の全国交通安全運動期間中に高齢者訪問を実施。(9月26日)	特になし	継続実施
		3	鍵かけ啓発活動の実施	スクールガードが児童・生徒を対象に、自転車への鍵かけ啓発活動の実施。	①駅駐輪場・掲示板に自転車の施錠推進のポスターを掲示。 ②スクールガード・補導員が各校の交通安全教室へ参加し、鍵かけ啓発活動を行った。	放置自転車が多い。	継続実施
		4	振り込め詐欺防止啓発活動の実施	啓發文書を作成し、広報活動の実施。生活支援センターにおいても啓発の実施。	IP告知端末を使用し、村内へ振り込め詐欺への注意喚起を行った。※土佐警察署より依頼あり。	特になし	依頼があった場合に随時対応予定
30	津野町	1	地域・保護者・職員による夜間パトロールの実施	継続	○夏休み中の夜間パトロール(7回 協力者延べ人数39人) ○登下校の見守り活動	特になし。	継続して取り組む。

## 市町村の平成28年度取組結果及び平成29年度取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成28年度に行った取組			平成29年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H28.4.1～H29.3.31)	課 題	
		2 4	町内の集会所などで開催されている高齢者の福祉サロンで地域安全協会のアドバイザー等による防犯啓発	継続	○高齢者教室での振り込め詐欺に関する研修会。(消費者生活講座) ○地域サロンでの振り込め詐欺防止に関する教室。 ○交通安全街頭指導。	特になし。	継続して取り組む。
		4	町広報紙、防災行政無線放送で振り込め詐欺の防止に対する広報啓発	継続	○安心安全まちづくりニュースの全戸配布。 ○防災行政無線放送での振り込め詐欺の防止に対する啓発。	特になし。	継続して取り組む。
31	四万十町	1 3 4 5	広報紙への掲載など	○四万十ケーブルテレビ文字放送による注意喚起(悪質商法・振り込め詐欺・その他) ○庁舎に防犯ポスターの掲示 ○地域安全ニュース(あさぎり)の発行・配布 ○イベント会場等での広報啓発活動 ○四万十町広報車による広報啓発活動	○四万十ケーブルテレビ文字放送による注意喚起(悪質商法・振り込め詐欺・その他) 合計4回 ○庁舎に防犯ポスターの掲示 ○地域安全ニュース(あさぎり)発行・配布 合計12回 18,000枚 ○啓発チラシ 8,600枚(窪川地区全戸配布) ○イベント会場等での広報啓発活動<<防災・振り込め詐欺・悪質商法・鍵かけ・水難事故防止等年間11回>> ○四万十町広報車による広報啓発活動(1回)	目に留まっていない町民がいる。	○四万十ケーブルテレビ文字放送による注意喚起(悪質商法・振り込め詐欺・その他) ○庁舎に防犯ポスターの掲示 ○地域安全ニュース(あさぎり)の発行・配布 ○イベント会場等での広報啓発活動 ○四万十町広報車による広報啓発活動
		1	地域見守り活動の実施	○四万十地域安全協議会・更生保護女性会・四万十ポリス等が連携し、通学路安全の日における児童等の見守り活動を実施する。(毎月第3木曜日) ○交通安全期間中、ドライバーサービスや街頭指導に参加する。	○四万十地域安全協議会・更生保護女性会・四万十ポリス等が連携し、通学路安全の日における児童等の見守り活動を実施。(毎月第3木曜日) ○交通安全期間中、ドライバーサービスや街頭指導に参加。		○四万十地域安全協議会・更生保護女性会・四万十ポリス等が連携し、通学路安全の日における児童等の見守り活動を実施する。(毎月第3木曜日) ○交通安全期間中、ドライバーサービスや街頭指導に参加する。
		2	高齢者などを事故や事件から守ろう	○窪川署と合同で高齢者世帯訪問を行い、振り込め詐欺・悪質商法・交通事故防止を呼び掛ける。 ○窪川署と合同で、高齢者を対象に四万十町安全・安心教室制度を実施する。(3S作戦)	○窪川署と合同で高齢者世帯訪問を行い、振り込め詐欺・悪質商法・交通事故防止を呼び掛けた。 ○窪川署と合同で、高齢者を対象に四万十町安全・安心教室制度を実施。〔「防犯教室」「交通安全教室」「防災訓練」「家庭訪問」等を受けることで、応募ハガキへスタンプを集め、応募すると年度末に抽選で商品券がもらえる。〕	2年目になり、応募数が増えてきてはいるが、まだ配布数の3割程度。(配布数約1,910枚。応募者約617名)	○窪川署と合同で高齢者世帯訪問を行い、振り込め詐欺・悪質商法・交通事故防止を呼び掛ける。 ○窪川署と合同で、高齢者を対象に四万十町安全・安心教室制度を実施する。(つるかめ大作戦)
		3	鍵かけ運動を進めよう	○鍵かけを呼び掛ける広報啓発活動 ○駐輪場の防犯点検と鍵かけを呼び掛ける活動	○鍵かけを呼び掛ける広報啓発活動(3回) ○駐輪場の防犯点検と鍵かけを呼び掛ける活動(1回)	盗難が少ない平和な町のため、鍵掛け意識が薄い。	○鍵かけを呼び掛ける広報啓発活動 ○駐輪場の防犯点検と鍵かけを呼び掛ける活動
		2 4	振り込め詐欺などの被害を防ごう	○高齢者サロン・宅老所・老人クラブ集会等で悪質商法・振り込め詐欺・外出時の鍵かけ等への注意を呼び掛ける。	○高齢者サロン・宅老所・老人クラブ集会等で悪質商法・振り込め詐欺・外出時の鍵かけ等への注意を呼びかけた。(49か所)	高齢化が進み、参加者が減りつつある。	○高齢者サロン・宅老所・老人クラブ集会等で悪質商法・振り込め詐欺・外出時の鍵かけ等への注意を呼び掛ける。
32	大月町	1	地域見守り活動の実施	公用車に「防犯パトロール実施中」のマグネットを貼付及び青色回転灯の装着を行い、学校の登下校時に子どもの見守り活動を実施する。(ほぼ毎日実施、1台)	ほぼ毎日実施した。	特になし	公用車に「防犯パトロール実施中」のマグネットを貼付及び青色回転灯の装着を行い、学校の登下校時に子どもの見守り活動を実施する。(ほぼ毎日実施、1台)



## 市町村の平成28年度取組結果及び平成29年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成28年度に行った取組			平成29年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H28.4.1～H29.3.31)	課 題	
		2 4	研修会等への参加と呼びかけ	○交通安全運動期間中など交通指導車で事故防止の啓発を行う。 ○町内集会所で実施している健康相談時に、宿毛警察署管内地域安全アドバイザーに来ていただき、交通安全教室等を開催し、事件事故防止の啓発を行う。	計画通り実施できた。	参加者が固定化されつつあるので、更に呼びかけ等を行いたい。	○交通安全運動期間中など交通指導車で事故防止の啓発を行う。 ○町内集会所で実施している健康相談時に、宿毛警察署管内地域安全アドバイザーに来ていただき、交通安全教室等を開催し、事件事故防止の啓発を行う。
33	三原村	1	地域見守り活動の実施	①スクールガードによる小中学校登下校時の見守りと校内パトロール ②民生委員児童委員による小中学校登下校時の見守り及び交通安全街頭指導 ③青少年健全育成会議による安全・安心見守り隊活動 ④小中学校PTA役員による春・秋及び年末年始の交通安全運動期間中に交通指導と声掛け運動 ⑤小学校児童会による防災行政無線での見守りの呼び掛けを行う ⑥小学校、中学校に防犯カメラを設置し、登下校時の安全を確保する。	①スクールガードによる小中学校登下校時の見守りと校内パトロールを行った。 ②民生委員児童委員による小中学校登下校時の見守り及び交通安全街頭指導を行った。 ③青少年健全育成会議による安全・安心見守り隊活動 ④小中学校PTA役員による春・秋及び年末年始の交通安全運動期間中に交通指導と声掛け運動。 ⑤小学校児童会による防災行政無線での見守りの呼びかけを行った。 ⑥小学校、中学校に防犯カメラを設置し、登下校時の安全を確保した。	保護者も含めた事業にしていかなければならない。	①スクールガードによる小中学校登下校時の見守りと校内パトロールを行った。 ②民生委員児童委員による小中学校登下校時の見守り及び交通安全街頭指導を行った。 ③青少年健全育成会議による安全・安心見守り隊活動 ④小中学校PTA役員による春・秋及び年末年始の交通安全運動期間中に交通指導と声掛け運動。 ⑤小学校児童会による防災行政無線での見守りの呼びかけを行う。 ⑥小学校、中学校に防犯カメラを設置し、登下校時の安全を確保する。
		2	地域見守り活動の実施	①婦人会による高齢者の世帯訪問を行い、交通安全の呼び掛け ②村内で訪問販売等の情報があれば直ちに駐在所へ通報し、巡回依頼を行う ③高齢者交通安全教室を開催し、交通安全をはじめ悪徳商法への対応などの講座の実施	①婦人会による高齢者の世帯訪問を行い、交通安全の呼び掛けを行った。 ②村内で訪問販売等の情報があれば直ちに駐在所へ通報し、巡回依頼を行った。 ③高齢者交通安全教室を開催し、交通安全をはじめ悪徳商法への対応などの講座を実施した。	高齢者の交通安全教室等で詐欺等の手法の変化について対応が欠ける。	①婦人会による高齢者の世帯訪問を行い、交通安全の呼び掛け ②村内で訪問販売等の情報があれば直ちに駐在所へ通報し、巡回依頼を行う ③高齢者交通安全教室を開催し、交通安全をはじめ悪徳商法への対応などの講座の実施
		4	広報活動の実施	①広報誌での振り込め詐欺防止及び訪問販売への対応について啓発の実施した。	①広報誌での振り込め詐欺防止及び訪問販売への対応について啓発の実施した。 ②村内各所に安全安心まちづくりポスターを掲示した。	特になし	①広報誌での振り込め詐欺防止及び訪問販売への対応について啓発の実施 ②村内各所に安全安心まちづくりポスターを掲示
34	黒潮町	1	地域で子どもを見守ろう	○南郷子ども見守り隊により、月3回登下校時等に校区内の主要交差点において見守り活動を行う。 その他の学校でもPTAや教師による登下校時の見守り活動が行われている。 また、登下校時において補導センターの車や青色回転灯装備車両により、町内の見守りや声かけ活動を行う。 ○毎月1回警察からの広報でチラシを回覧する。	南郷子ども見守り隊により、月3回登下校時等に校区内の主要交差点において見守り活動を行った。 その他の学校でもPTAや教師による登下校時の見守り活動が行われている。 また、登下校時において補導センターの車や青色回転灯装備車両により、町内の見守りや声かけ活動を行った。 毎月1回警察からの広報でチラシを回覧した。	ボランティアの善意に頼っている部分が多い	基本的には、平成28年度と同様

